

小規模多機能型居宅介護 樹林「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社なんてん 共働サービス	代表者	蜂谷 裕寛	法人・ 事業所 の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・おとしよりの側に立った支援 ・地域も一体化となった運営 ・地域の方に向けた百歳体操を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅看取りの支援 ・知的障がいのあるスタッフ
事業所名	秋桜舎	管理者	溝口 弘			

出席者	市町村職員	知見を有する もの	地域住民・地域 団体	利用者	利用者家族	地域包括支援 センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	人	2人	1人	1人	人	1人	3人	人	9人

項 目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の 確認	非常勤スタッフ（一部）も加えた 自己評価を行う	1人だけ参加出来た	自己評価のまとめ作業を常勤ス タッフが経験する。	自己評価のまとめ作業を常勤ス タッフが経験する。
B. 事業所の しつらえ・環境	玄関先に花等を置く	コロナ対応の為スペースがとれ なかった	リビング前の空き地は緊急用、来 客用、地域との接点用の意味が充 分には理解されなかった。	駐車計画を守る。 。
C. 事業所と地域の かかわり	樹林便り3号（A4 1枚）を発 行する	樹林だよりは発行出来なかった。	コロナ対応でゆとりがなかった。	樹林だよりを発行する。
D. 地域に出向いて 本人の暮らしを 支える取組み	月1回の季節ドライブを行う	月1回は出来なかったが、季節ご とのドライブは出来た。	歌の教室や地域での百歳体操に 関係した支援を行った。	拡大焼き芋大会を開く。 。
E. 運営推進会議を 活かした取組み	運営推進会議委員さんとの交流 （焼き芋）行う	委員さんとの交流はコロナの為、 出来なかった。	新年度イベント開催の見込み は？	対面での会議が実施出来ますよ うに。
F. 事業所の 防災・災害対策	地域（南区38組）の避難訓練に 参加する	実施広報が確認出来ず、参加して いない	コロナがおさまれば委員の皆さ んと一緒に消火器訓練を実施す る。	コロナがおさまれば委員の皆さ んと一緒に消火器訓練を実施す る。